

[1年生] 第5章

平面図形

5-14

- p.1
- (1) 円周の長さ : $6\pi\text{cm}$ 面積 : $9\pi\text{cm}^2$
 - (2) ① 弧の長さ : $4\pi\text{cm}$ 面積 : $20\pi\text{cm}^2$
 - ② 弧の長さ : $5\pi\text{cm}$ 面積 : $10\pi\text{cm}^2$

5-15

- p.2
- (1) 120°
 - (2) 中心角 : 240° 面積 : $24\pi\text{cm}^2$
 - (3) 中心角 : 40° 弧の長さ : $2\pi\text{cm}$

5-16

- p.2
- (1) 周の長さ : $6\pi+10(\text{cm})$
面積 : $15\pi\text{cm}^2$
 - (2) 周の長さ : $10\pi+10(\text{cm})$
面積 : $\frac{25}{2}\pi\text{cm}^2$
 - (3) 周の長さ : $18\pi\text{cm}$
面積 : $36\pi-72(\text{cm}^2)$

[1年生] 第6章

空間図形

6-1

- p.3
- (1) 正四角柱 (2) 円錐
 - (3) 円柱 (4) 三角錐

6-2

- p.4
- (1) ① 正十二面体 ② 20
 - (2) ① ア, ウ, エ, オ ② ア, ウ, エ
 - ③ ア, オ

6-3

- p.4
- (1) 辺 BC, 辺 EH, 辺 FG
 - (2) 辺 DC, 辺 HG, 辺 AD, 辺 EH
 - (3) 辺 AE, 辺 DH, 辺 EF, 辺 HG
 - (4) 面 ABCD, 面 EFGH
 - (5) 面 ABFE, 面 BFGC
 - (6) 面 EFGH

6-4

- p.5
- (1) 四角柱 (2) 円錐 (3) 円柱 (4) 四角錐

6-5

- p.6
- (1) $90\pi\text{cm}^3$ (2) 30cm^3 (3) 60cm^3
 - (4) $324\pi\text{cm}^3$ (5) 512cm^3 (6) 36cm^3

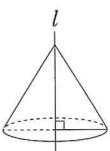
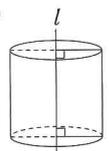
6-6

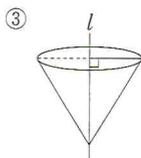
- p.7
- (1) 208cm^2 (2) 192cm^2 (3) $150\pi\text{cm}^2$

6-7

- p.7
- (1) ① 96cm^2 ② $96\pi\text{cm}^2$
 - (2) 216°

6-8

- p.8
- (1) ①  ② 



(2) ① $100\pi\text{cm}^3$ ② $90\pi\text{cm}^2$

6-9

- p.8
- (1) 体積： $972\pi\text{cm}^3$ 表面積： $324\pi\text{cm}^2$
 - (2) 体積： $36\pi\text{cm}^3$ 表面積： $36\pi\text{cm}^2$
 - (3) 体積： $8\pi\text{cm}^3$ 表面積： $16\pi\text{cm}^2$

6-10

- p.9
- (1) 体積： 300cm^3 表面積： 360cm^2
 - (2) 体積： $100\pi\text{cm}^3$ 表面積： $90\pi\text{cm}^2$
 - (3) 体積： $288\pi\text{cm}^3$ 表面積： $144\pi\text{cm}^2$

6-11

- p.9
- (1) 180cm^3 (2) 48cm^3 (3) $90\pi\text{cm}^3$

7-1

p.10

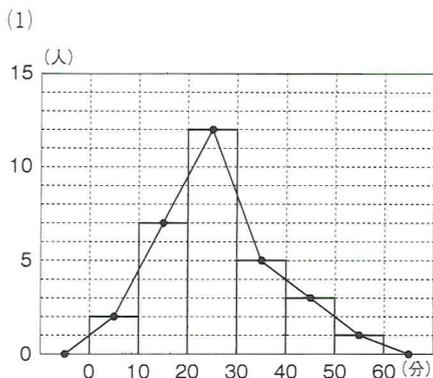
(1)

| 階級(枚) | | 度数(班) |
|-------|------|-------|
| 以上 | 未満 | |
| 20 | ~ 30 | 2 |
| 30 | ~ 40 | 3 |
| 40 | ~ 50 | 5 |
| 50 | ~ 60 | 3 |
| 60 | ~ 70 | 1 |
| 計 | | 14 |

- (2) 10 枚
 (3) 40 枚以上 50 枚未満の階級

7-2

p.10



- (2) 21 人
 (3) 20 分以上 30 分未満の階級

7-3

p.11 | ア：0.25 イ：18 ウ：8 エ：0.20

7-4

p.11

- (1) ア：11 イ：35
 ウ：0.625 エ：0.975
- (2) 25 人 (3) 87.5%

7-5

p.11

- (1) ① 12 回 ② 2.5 回
- (2) ① 3.4 点 ② 4 点 ③ 4 点

7-6

p.12 (1)

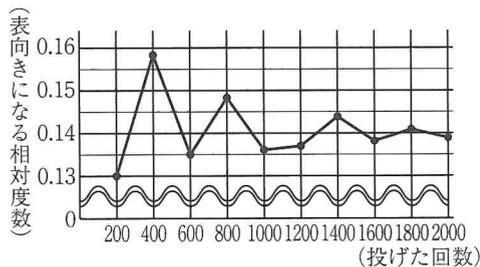
| 階級(分) | 階級値(分) | 度数(人) | 階級値×度数 |
|---------|--------|-------|--------|
| 以上 未満 | | | |
| 0 ~ 10 | 5 | 6 | 30 |
| 10 ~ 20 | 15 | 10 | 150 |
| 20 ~ 30 | 25 | 12 | 300 |
| 30 ~ 40 | 35 | 8 | 280 |
| 40 ~ 50 | 45 | 4 | 180 |
| 計 | | 40 | 940 |

- (2) 25分
 (3) 20分以上 30分未満の階級
 (4) 23.5分

7-7

p.12 (1) 0.141

(2)



- (3) およそ 0.14 (4) それ以外になる場合

第1章

式の計算

1-1

p.13 (1) 単項式：ウ，オ，カ

多項式：ア，イ，エ

(2) $x, -\frac{y}{6}, -1$

(3) x の係数：1 y の係数： $-\frac{1}{6}$

(4) ア：2 イ：3 ウ：3

エ：1 オ：2 カ：0

1-2

p.13 (1) $6x-8y$ (2) $5x^2+2x+2$

(3) $-2xy-10x$ (4) $\frac{1}{3}x+\frac{7}{6}y$

1-3

p.14 (1) ① $7x-4y$ ② $4x-3y$ ③ $8a-6b$

(2) $-a-b$

1-4

p.14 (1) $2a-6b$ (2) $-5x+4y$

(3) $-\frac{5}{6}x-\frac{5}{12}y$ (4) $-\frac{x-15y}{12}$

1-5

p.15 (1) $-12x^2y$ (2) $-3x^2$

(3) $-\frac{3xy^2}{8}$ (4) $-\frac{9x^3}{2}$

1-6

p.15 (1) 12 (2) 1 (3) $-15x+7y$

1-7

p.16 ① n を整数とすると、連続する3つの奇数は $2n+1, 2n+3, 2n+5$ と表せる。

② $(2n+1) + (2n+3) + (2n+5)$
 $= 2n+1+2n+3+2n+5$
 $= 6n+9$
 $= 3(2n+3)$

③ $2n+3$ は整数なので、 $3(2n+3)$ は3の倍数になる。
よって、連続する3つの奇数の和は3の倍数になる。

1-8

p.16

① m, n を整数とすると、奇数は $2m+1$ 、偶数は $2n$ と表せる。

② $(2m+1)+2n$
 $=2m+1+2n$
 $=2(m+n)+1$

③ $m+n$ は整数なので、 $2(m+n)+1$ は奇数になる。
よって、奇数と偶数の和は奇数になる。

1-9

p.17

① 十の位の数を a 、一の位の数を b とすると、2けたの自然数は、 $10a+b$ 、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数は、 $10b+a$ と表せる。

② $(10a+b)-(10b+a)$
 $=10a+b-10b-a$
 $=9a-9b$
 $=9(a-b)$

③ $a-b$ は整数なので、 $9(a-b)$ は9の倍数になる。
よって、2けたの自然数から、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえてできる数をひいた数は、9の倍数になる。

1-10

p.18 (1) $\frac{1}{3}\pi a^2b$ (2) $\frac{4}{9}\pi a^2b$
 (3) $\frac{4}{3}$ 倍

1-11

p.18 (1) $x=5-\frac{3y}{2}$ (2) $y=-\frac{5}{4}+3x$
 (3) $h=\frac{3S}{2a^2}$ (4) $b=\frac{3m}{d}-c$

第2章

連立方程式

2-1

p.19 (1) ア : × イ : ○ ウ : ○
 (2) ア : ○ イ : × ウ : ○
 (3) $x=1, y=6$ $x=2, y=4$ $x=3, y=2$

2-2

p.19 (1) ①

| | | | | | |
|-----|----|----|---|---|---|
| x | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| y | -2 | -1 | 0 | 1 | 2 |

 ②

| | | | | | |
|-----|----|---|---|---|----|
| x | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| y | 10 | 7 | 4 | 1 | -2 |

 (2) $x=3, y=1$

2-3

p.20 (1) $x=-8, y=-5$ (2) $x=0, y=-2$
 (3) $x=-\frac{2}{3}, y=4$

2-4

p.20 (1) $x=-2, y=-1$ (2) $x=0, y=\frac{1}{2}$
 (3) $a=\frac{1}{2}, b=-3$

2-5

p.21 (1) $x=-1, y=-5$ (2) $x=1, y=5$
 (3) $x=5, y=6$

2-6

p.21 (1) $x=-4, y=2$ (2) $x=-2, y=0$
 (3) $x=-5, y=3$

2-7

p.21 (1) $x=3, y=2$ (2) $x=-2, y=-4$

2-8

p.22 (1) $a=3, b=1$ (2) $a=4, b=3$

2-9

p.22

①鉛筆1本を x 円, ノート1冊を y 円とする。

$$\begin{cases} 4x+5y=1320 \\ 6x+8y=2080 \end{cases}$$

③鉛筆1本80円, ノート1冊200円

2-10

p.23

①A市からB市までの道のりを x km, B市からC市までの道のりを y km とする。

$$\begin{cases} x+y=200 \\ \frac{x}{90} + \frac{y}{30} = \frac{10}{3} \end{cases}$$

③A市からB市までの道のり150km,
B市からC市までの道のり50km

2-11

p.23

①男子の人数を x 人, 女子の人数を y 人とする。

$$\begin{cases} x+y=110 \\ \frac{15}{100}x + \frac{10}{100}y = 14 \end{cases}$$

③男子60人, 女子50人

2-12

p.24

①昨年の男子の部員数を x 人, 女子の部員数を y 人とする。

$$\begin{cases} x+y=36 \\ \frac{125}{100}x + \frac{90}{100}y = 38 \end{cases}$$

③今年の男子の部員数20人,
女子の部員数18人

第3章

1次関数

3-1

p.25

(1)ア:○ イ:○ ウ:× エ:×

(2)ア: $y=70x+100$

イ: $y=\frac{100}{x}$

ウ: $y=-8x+200$

エ: $y=\frac{x}{60}$

y が x の1次関数であるものは, ア, ウ,

エ

3-2

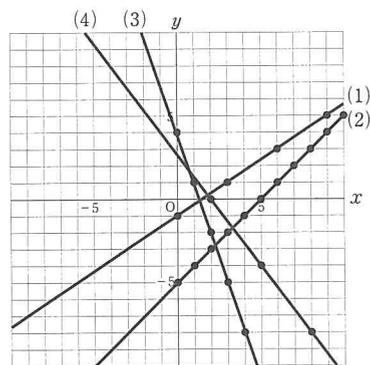
p.25

(1)ア:13 イ:10 ウ:7 エ:4 オ:1

(2)3 (3)-3 (4)-18 (5)-24

3-3

p.26



3-4

p.26

(1) $y=\frac{5}{2}x+1$ (2) $y=-\frac{3}{2}x-3$

(3) $y=-2x+4$ (4) $y=3x+3$

(5) $y=-\frac{1}{2}x-2$

3-5

p.26

(1)ア, エ, カ (2)イ, ウ, オ

(3)アとエ (4)ウとオ

(5)カ

3-6

p.27

(1) $2 \leq y \leq 11$

(2) $3 < y \leq 7$

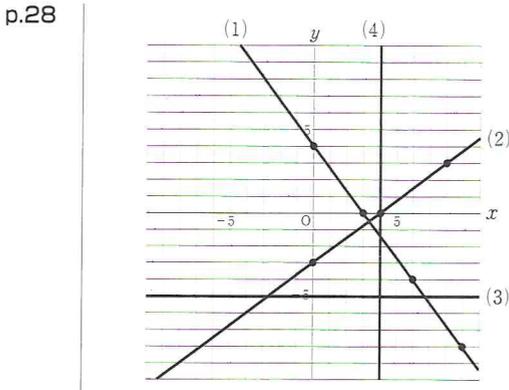
3-7

- p.27 (1) $y = -3x + 4$ (2) $y = -x - 3$
 (3) $y = 2x - 1$

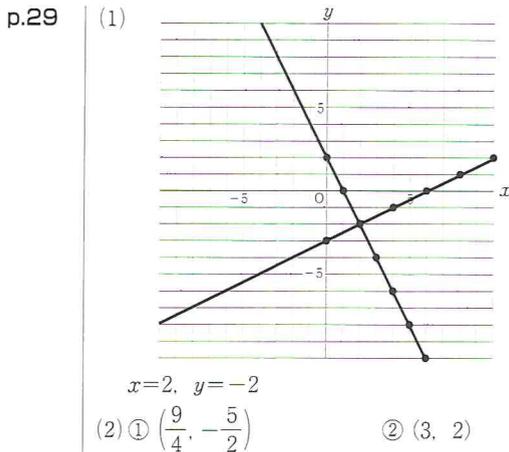
3-8

- p.28 (1) ① $y = -5x + 2$ ② $y = -2x - 11$
 (2) $a = -3, b = -1$

3-9



3-10



3-11

- p.30 (1) A(2, 0) (2) P(4, 4) (3) 12
 (4) $y = -4x + 20$

3-12

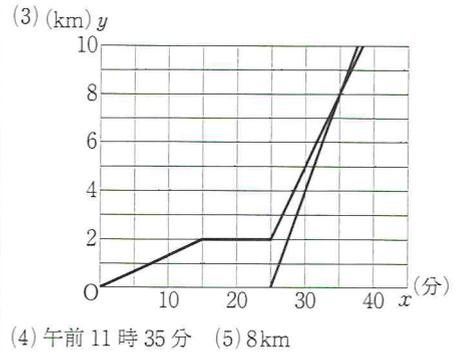
- p.30 (1) $y = -\frac{1}{5}x + 24$ (2) 19cm
 (3) 120分後

3-13

- p.31 (1) $y = 4x + 2$ (2) 22L (3) 7分後

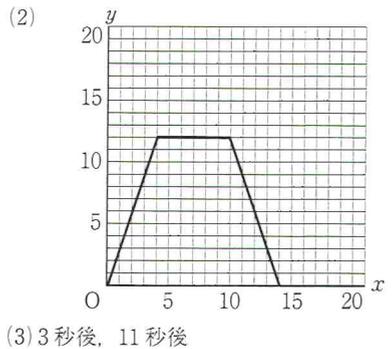
3-14

- p.31 (1) 10分間 (2) 時速 36km



3-15

- p.32 (1) $y = -3x + 42, 10 \leq x \leq 14$



第4章

平行と合同

4-1

- p.33
- (1) $\angle x = 60^\circ$
 - (2) $\angle x = 80^\circ, \angle y = 60^\circ$
 - (3) $\angle x = 60^\circ, \angle y = 70^\circ$
 - (4) $\angle x = 30^\circ$

4-2

- p.33
- (1) $\angle x = 150^\circ$ (2) $\angle x = 108^\circ, \angle y = 60^\circ$
 - (3) $\angle x = 118^\circ$ (4) $\angle x = 54^\circ$

4-3

- p.34
- (1) 162° (2) 十角形 (3) 正十二角形
 - (4) $\angle x = 100^\circ$

4-4

- p.34
- (1) ① $\angle x = 33^\circ$ ② $\angle x = 96^\circ$ (2) 900°

4-5

- p.35
- (1) $\angle x = 75^\circ$
 - (2) ① $\angle x = 110^\circ$ ② $\angle x = 70^\circ$

4-6

- p.36
- (1) ① 四角形 ABCD \equiv 四角形 SRQP
 ② 5cm ③ 125°
 - (2) $\triangle ABC \equiv \triangle QPR$: 3組の辺がそれぞれ等しい
 $\triangle DEF \equiv \triangle KLJ$: 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい
 $\triangle GHI \equiv \triangle NOM$: 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

4-7

- p.37
- (1) $\triangle ABO \equiv \triangle DCO$: 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい
 - (2) $\triangle ABC \equiv \triangle ADE$: 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい
 - (3) $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$: 3組の辺がそれぞれ等しい

4-8

- p.37
- (1) ① 仮定 : $l \perp m, l \perp n$
 結論 : $m \parallel n$
 - ② 仮定 : 正三角形
 結論 : 3つの内角は等しい
 - (2) ① 仮定 : $AB = DC, \angle ABC = \angle DCB$
 結論 : $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$
 - ② 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

4-9

- p.38
- (1) 仮定 : $AB = DC, AB \parallel CD$
 結論 : $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$
 - (2) [証明]
- | |
|--|
| ① $\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ において, |
| ② 仮定より, $AB = DC \cdots \cdots$ ① $AB \parallel CD$ で, 錯角は等しいので, $\angle ABC = \angle DCB \cdots \cdots$ ② 共通な辺なので, $BC = CB \cdots \cdots$ ③ |
| ①, ②, ③より, |
| ③ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので, $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$ |

4-10

- p.38
- (1) 仮定 : $BO = DO, \angle ABO = \angle CDO$
 結論 : $AO = CO$
 - (2) [証明]
- | |
|--|
| ① $\triangle AOB$ と $\triangle COD$ において, |
| ② 仮定より, $BO = DO \cdots \cdots$ ① $\angle ABO = \angle CDO \cdots \cdots$ ② 対頂角は等しいので, $\angle AOB = \angle COD \cdots \cdots$ ③ |
| ①, ②, ③より, |
| ③ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので, $\triangle AOB \equiv \triangle COD$ 合同な図形の対応する辺の長さは等しいので, $AO = CO$ |

第5章

三角形・四角形

5-1

- p.39 (1) $\angle x=54^\circ$ (2) $\angle x=40^\circ$ (3) $\angle x=102^\circ$
 (4) $\angle x=26^\circ$

5-2

p.39 [証明]

① $\triangle CDB$ と $\triangle BEC$ において、

② 仮定より、
 $BD=CE$ ……①
 共通な辺なので、
 $BC=CB$ ……②
 二等辺三角形の底角は等しいので、
 $\angle DBC=\angle ECB$ ……③

①, ②, ③より、

③ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle CDB \equiv \triangle BEC$
 合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、
 $CD=BE$

5-3

p.40 [証明]

① $\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ において、

② 仮定より、
 $BD=CE$ ……①
 共通な辺なので、
 $BC=CB$ ……②
 二等辺三角形の底角は等しいので、
 $\angle DBC=\angle ECB$ ……③

①, ②, ③より、

③ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle DBC \equiv \triangle ECB$
 合同な図形の対応する角の大きさは等しいので、
 $\angle DCB=\angle ECB$
 つまり、 $\angle PCB=\angle PBC$
 したがって、2つの角が等しいので、
 $\triangle PBC$ は二等辺三角形になる。

5-4

- p.40 (1) $\angle x=13^\circ$, $\angle y=73^\circ$
 (2) $\angle x=15^\circ$ (3) $\angle x=120^\circ$

5-5

p.41 [証明]

① $\triangle BEA$ と $\triangle DCA$ において、

② $\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ は正三角形なので、
 $AB=AD$ ……①
 $AE=AC$ ……②
 $\angle BAD=\angle EAC=60^\circ$
 ここで、
 $\angle EAB=60^\circ+\angle CAB$
 $\angle CAD=60^\circ+\angle CAB$
 よって、 $\angle EAB=\angle CAD$ ……③

①, ②, ③より、

③ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle BEA \equiv \triangle DCA$
 合同な図形の対応する辺の長さは等しいので、
 $BE=DC$

5-6

- p.41 (1) ① $ab < 0$ ならば、 $a < 0$, $b > 0$ である。 ×
 ② $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ で、 $AB=DE$, $BC=EF$,
 $\angle ABC=\angle DEF$ ならば、
 $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ である。 ○
 ③ 2つの三角形で、面積が等しいならば、
 合同である。 ×
- (2) ① $ab=0$ ならば、 $a=0$ である。 ×
 反例： $a=5$, $b=0$ など
 ② $\triangle ABC$ で、 $\angle A$ が鋭角ならば、
 $\triangle ABC$ は鋭角三角形である。 ×
 反例： $\angle A=30^\circ$, $\angle B=100^\circ$, $\angle C=50^\circ$
 など

5-7

- p.42 $\triangle ABC \equiv \triangle NOM$: 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい(三角形の合同条件「1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい」でも可)

$\triangle DEF \equiv \triangle LKJ$: 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい
 $\triangle GHI \equiv \triangle QRP$: 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

5-8

p.42

[証明]

① $\triangle CDB$ と $\triangle BEC$ において,

② 仮定より,

$\angle CDB = \angle BEC = 90^\circ \dots \dots \textcircled{1}$

共通な辺なので,

$CB = BC \dots \dots \textcircled{2}$

二等辺三角形の底角は等しいので,

$\angle DCB = \angle ECB \dots \dots \textcircled{3}$

①, ②, ③より,

③ 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいので,

$\triangle CDB \equiv \triangle BEC$

合同な図形の対応する辺の長さは等しいので,

合同な図形の対応する辺の長さは等しいので,

ので,

$CD = BE$

③ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので,
 $\triangle DEO \equiv \triangle BFO$
 合同な図形の対応する辺の長さは等しいので,
 $DE = BF$

5-11

p.44

ア : × イ : × ウ : ○
 エ : × オ : ○ カ : ○

5-12

p.44

(1) [証明]

平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるので,

$BO = DO \dots \dots \textcircled{1}$

$AO = CO \dots \dots \textcircled{2}$

仮定より, $AE = CF \dots \dots \textcircled{3}$

②, ③より,

$AO - AE = CO - CF$

よって, $EO = FO \dots \dots \textcircled{4}$

①, ④より, 対角線がそれぞれの中点で交わるので, 四角形 DEBF は平行四辺形である。

(2) [証明]

平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ平行なので,

$AD \parallel BC$

つまり, $ED \parallel BF \dots \dots \textcircled{1}$

平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しいので,

$AD = BC \dots \dots \textcircled{2}$

仮定より, $AE = CF \dots \dots \textcircled{3}$

②, ③より,

$AD - AE = BC - CF$

よって, $ED = BF \dots \dots \textcircled{4}$

①, ④より, 1組の対辺が平行でその長さが等しいので, 四角形 EBF D は平行四辺形になる。

5-13

p.45

(1) ① イ, ウ ② ア, イ, ウ ③ ア, ウ
 (2) ① ひし形 ② 長方形 ③ 正方形

5-9

p.43

- (1) $\angle x = 95^\circ, y = 3$
 (2) $x = 5, \angle y = 53^\circ$
 (3) $\angle x = 105^\circ$ (4) $\angle x = 125^\circ$

5-10

p.43

[証明]

① $\triangle DEO$ と $\triangle BFO$ において,

② 平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるので,

$DO = BO \dots \dots \textcircled{1}$

$AD \parallel BC$ で, 錯角は等しいので,

$\angle ODE = \angle OBF \dots \dots \textcircled{2}$

対頂角は等しいので,

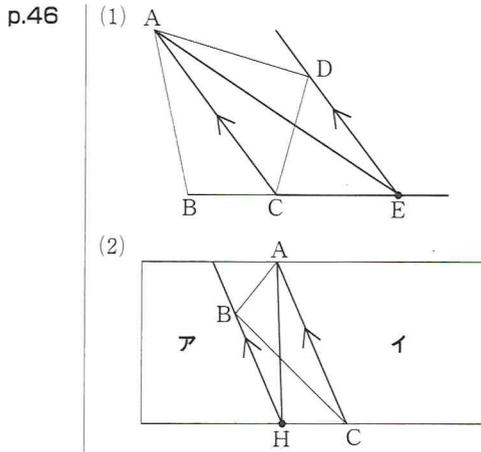
$\angle EOD = \angle FOB \dots \dots \textcircled{3}$

①, ②, ③より,

5-14

- p.45 (1) ① $\triangle DCO$ ② $\triangle ACE, \triangle EBD, \triangle ECD$
 (2) $\triangle BDF, \triangle BDE, \triangle BCE$

5-15



第6章

確率

6-1

- p.47 (1) ① $\frac{1}{6}$ ② $\frac{2}{3}$ ③ 0
 (2) $\frac{3}{20}$ (3) $\frac{4}{9}$

6-2

p.47 (1)

| | | | | | | |
|-------|---|---|---|----|----|----|
| 小 \ 大 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 1 | 2 | 3 | ④ | 5 | 6 | 7 |
| 2 | 3 | ④ | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 3 | ④ | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |

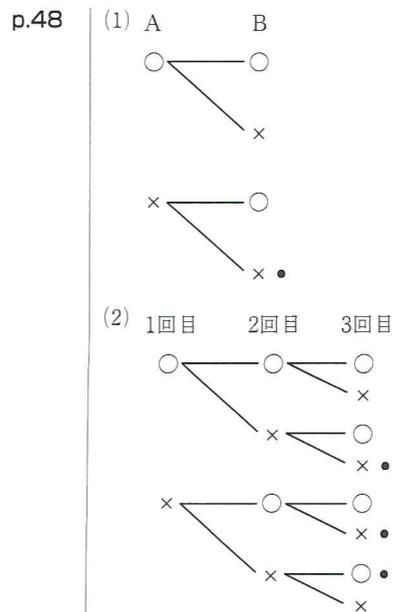
答え $\frac{1}{12}$

(2)

| | | | | | | |
|-------|---|----|----|----|----|---|
| 小 \ 大 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 1 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | ⑥ |
| 2 | 2 | 4 | ⑥ | 8 | 10 | ⑫ |
| 3 | 3 | ⑥ | 9 | ⑫ | 15 | ⑮ |
| 4 | 4 | 8 | ⑫ | 16 | 20 | ⑳ |
| 5 | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 | ⑳ |
| 6 | ⑥ | ⑫ | ⑮ | ⑳ | ⑳ | ⑳ |

答え $\frac{5}{12}$

6-3

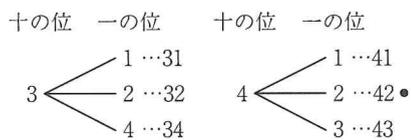
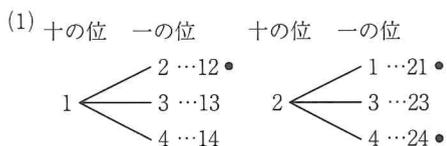


答え $\frac{1}{4}$

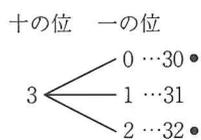
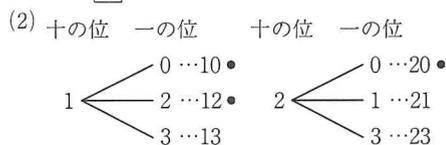
答え $\frac{3}{8}$

6-4

p.48



答え $\frac{1}{3}$

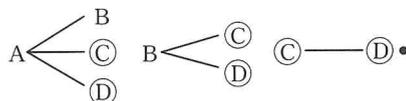


答え $\frac{5}{9}$

6-6

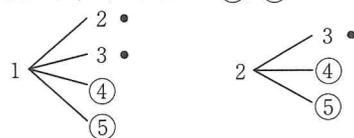
p.49

(1) 男子をA, B, 女子をC, Dとする。



答え $\frac{1}{6}$

(2) 黒玉を1, 2, 3, 赤玉を4, 5とする。



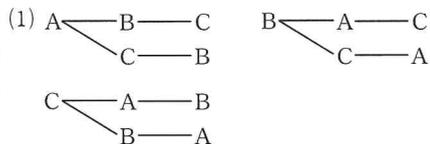
答え $\frac{3}{10}$

6-7

p.50 (1) $\frac{2}{3}$ (2) $\frac{7}{10}$ (3) $\frac{5}{7}$

6-5

p.49



答え 6通り

(2) 赤玉を1, 2, 白玉を3, 4とする。



答え $\frac{2}{3}$

第7章

データの比較

7-1

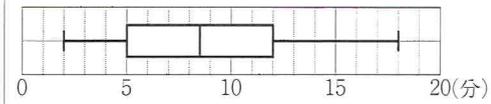
.....

- p.51 | (1) A : 最小値は 11 点, 最大値は 32 点
 B : 最小値は 3 点, 最大値は 27 点
- (2) A : 第 1 四分位数は 16.5 点
 第 2 四分位数は 22 点
 第 3 四分位数は 25.5 点
- B : 第 1 四分位数は 9 点
 第 2 四分位数は 14 点
 第 3 四分位数は 19 点

7-2

.....

- p.51 | (1) 8.5 分 (2) 7 分
 (3)



7-3

.....

- p.51 | (1) × (2) ○ (3) △

Key Words TEST 解答

[1年生] 第6章 空間図形

p.53,63

- 1** ① 三角柱 ② 四角柱
③ 正三角柱 ④ 正四角柱 ⑤ 三角錐
⑥ 四角錐 ⑦ 正三角錐 ⑧ 正四角錐
⑨ 円柱 ⑩ 円錐
- 2** ① 正四面体 ② 正六面体(立方体)
③ 正八面体 ④ 正十二面体
⑤ 正二十面体 ⑥ 正三角形 ⑦ 正方形
⑧ 正三角形 ⑨ 正五角形 ⑩ 正三角形
⑪ 4 ⑫ 6 ⑬ 8 ⑭ 12 ⑮ 20 ⑯ 4
⑰ 8 ⑱ 6 ⑲ 20 ⑳ 12 ㉑ 6 ㉒ 12
㉓ 12 ㉔ 30 ㉕ 30
- 3** ① 立面図 ② 平面図 ③ 投影図
- 4** ① $\frac{4}{3}\pi r^3$ ② $4\pi r^2$

[1年生] 第7章 資料の整理

p.54,64

- (1) 度数分布表
(2) ① ヒストグラム ② 度数折れ線
(3) 相対度数
(4) ① 代表値 ② 平均値
③ 中央値 ④ メジアン(③④順不同)
⑤ 最頻値 ⑥ モード(⑤⑥順不同)
(5) 階級値

第1章 式の計算

p.55,65

- 1** (1) ① 単項式 ② 多項式 ③ 次数
(2) 同類項
- 2** (1) ① $n, n+1, n+2$
② $2n, 2n+2, 2n+4$
③ $2n+1, 2n+3, 2n+5$
(2) ① $2m, 2n$ ② $2m+1, 2n+1$
③ $2m, 2n+1(2n, 2m+1)$
(3) ① $10a+b$ ② $10b+a$
③ $100a+10b+c$

第2章 連立方程式

p.56,66

- (1) ① 2元1次 ② 解 (2) ① 連立 ② 解
(3) ① 消去 ② 加減法

第3章 1次関数

p.57,67

- (1) 1次関数
(2) ① 変化の割合 ② y の増加量
③ x の増加量 ④ a
(3) ① 傾き ② 切片

第4章 平行と合同

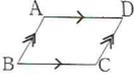
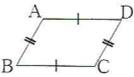
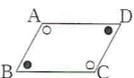
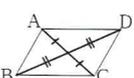
p.58,68

- 1** (1) ① 対頂角 ② 同位角 ③ 錯角
(2) ① $\angle g$ ② $\angle a$ ③ $\angle c$ ④ $\angle c$
- 2** ① 鋭角 ② 直角 ③ 鈍角
④ 鋭角三角形 ⑤ 直角三角形
⑥ 鈍角三角形
- 3** ① $180^\circ \times (n-2)$ ② 360° ③ $\frac{360^\circ}{n}$
④ $180^\circ - \frac{360^\circ}{n}$
- 4** ① 3組の辺がそれぞれ等しい
② 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい
③ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい
(①②③順不同)

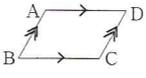
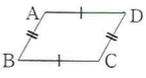
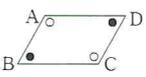
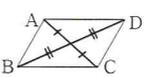
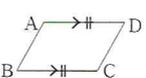
第5章 三角形・四角形

p.59,69

- 1** (1) ① 定義 ② 2つの辺が等しい三角形
③ 頂角 ④ 底辺 ⑤ 底角
⑥ 二等辺三角形の底角は等しい
⑦ 二等辺三角形の頂角の二等分線は、
底辺を垂直に2等分する
(⑥⑦順不同)
- (2) 3つの辺が等しい三角形
(3) ① 斜辺
② 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい
③ 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい
(②③順不同)

- (4) ① 2組の対辺がそれぞれ平行な四角形 
- ② 2組の対辺はそれぞれ等しい 
- ③ 2組の対角はそれぞれ等しい 
- ④ 対角線はそれぞれの中点で交わる 

(②③④順不同)

- 2** ① 2組の対辺がそれぞれ平行である 
- ② 2組の対辺がそれぞれ等しい 
- ③ 2組の対角がそれぞれ等しい 
- ④ 対角線がそれぞれの中点で交わる 
- ⑤ 1組の対辺が平行でその長さが等しい 

(①②③④⑤順不同)

- 3** ① 4つの角がすべて等しい四角形
- ② 4つの辺がすべて等しい四角形
- ③ 4つの角がすべて等しく、4つの辺がすべて等しい四角形

第6章 確率

p.60,70 | 同様に確からしい

第7章 データの比較

- p.61,71 | (1) ① 最小値 ② 最大値 ③ 四分位数
- ④ 第1四分位数 ⑤ 第2四分位数
- ⑥ 第3四分位数 ⑦ 中央値
- (①②順不同)
- (2) 四分位範囲